令和元年11月６日　大阪府公私立高等学校連絡協議会資料より

資料１

**令和2年度入学者選抜における公立・私立高校の募集人数について（案）**

■令和２年度　公立・私立高校の募集人数（昼間の高等学校）

公立高校、私立高校の募集人数

公立 ４０，３７５人～４０，３７８人

私立 ２５，３３６人

**合計 ６５，７１1人～６５，７１４人**　＞（府内進学予定者数　６１，３３０人）

　※募集人数及び府内進学予定者数は、併設中学校からの内部進学予定者数を除く。

　※公立高校の募集人数に３人の幅を持たせているのは、富田林中学校から富田林高校への内部進学者数が１月末に決定され、その結果により、最大で３人まで富田林高校の募集を増員する可能性があるため。

上記のとおり、令和２年度入学者選抜における公私トータルの募集人数は、府内公立中学校卒業者の府内進学予定者数を上回っていることを確認する。

|  |
| --- |
| ○　平成23年度は流動化の規模が予測困難なため、公立、私立がこれまでの7：3をベースにしつつ、それぞれ募集人員を設定した上で、計画進学率等から算出された府内進学予定者数がすべて受入れ可能であることを確認する。○　平成２４年度以降についても、就学セーフティネットの観点から、公私トータルで高校進学予定者数を上回る募集人数が確保されていることを確認していくものとする。 |

（参考：平成2２年１1月１０日　公私協本会議の確認事項）

２－９